

代表者 代表取締役社長 饗庭 達也 (コード番号 8285)

上場会社名

問合せ先責任者 常務取締役 財務担当 西野 誠治

三谷産業株式会社

(TEL 076-233-2151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	31,700	90	240	20	0.36
今回修正予想(B)	31,213	159	319	231	4.21
増減額(B-A)	△487	69	79	211	
増減率(%)	△1.5	76.7	32.9	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	30,462	325	474	111	2.03

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,900	370	240	4.36
今回修正予想(B)	14,760	494	407	7.42
増減額(B-A)	860	124	167	
増減率(%)	6.2	33.5	69.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	13,639	350	324	5.90

修正の理由

1. 連結

売上高は、樹脂・エレクトロニクス関連事業については新型車種向け樹脂成形品および既存樹脂成形品のベトナムにおける生産量が拡大し、また情報システム関連事業についてはWindows XPのサポート終了に伴うパソコン・サーバ等ハードウェアの納入が伸長いたしました。しかしながら、化学品関連事業の国内化成品・ジェネリック医薬品原薬製造について一部取り扱い製品で数量が減少したことに加え、住宅設備機器関連事業について特に首都圏の納入物件の完工・引き渡しが工期全体の遅れにより下半期へ延伸したことにより、前回発表予想比1.5%減(4億87百万円の減)となる見通しであります。

一方、営業利益および経常利益は、売上総利益率の改善等により前回発表予想を上回る見通しであり、四半期純利益は、経常利益増および法人税等の減少等により前回発表予想を上回る見通しであります。

ク 個別

売上高は、上記の通り、樹脂・エレクトロニクス関連事業および情報システム関連事業での増加により前回発表予想を上回る見通しであり、経常利益および四半期純利益も上記要因により前回発表予想を上回る見通しであります。

なお、通期連結および個別業績につきましては、概ね想定の範囲内であることから業績予想の修正はいたしません。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。